

事業所名

希望の花 西大和

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

R8 年

3 月

27 日

法人（事業所）理念		個性長所をのばせる療育職員と子どもとの信頼関係を築き絆をつくれる療育を目指す。										
支援方針		安定したアタッチメントを形成していくことや、将来の子どもの発達、成長の姿を見通しながら日常生活や社会生活を円滑に営めるように遊びや多様な体験活動の機械を提供します										
営業時間		9	時	30	分から	13	時	30	分まで	送迎実施の有無	あり	
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・ 食事、排泄の基本的な生活習慣を形成し健康状態の維持改善に必要な生活リズムを身につけられるよう支援します。 ・ 衣服の絵本や調整、室温の調整や換気、病気の予防や安全への配慮を行います。										
	運動・感覚	・ 食事、排泄の基本的な生活習慣を形成し健康状態の維持改善に必要な生活リズムを身につけられるよう支援します。 ・ 衣服の調整、室温の調整や換気、病気の予防や安全への配慮を行います。リトミックや感覚統合遊びを通して日常生活に必要な基本的技能の動作の習得を図ります。										
	認知・行動	・ 絵本や制作活動を通して視覚、聴覚、触覚などを十分に活用し認知機能の発達を促します。 ・ フラッシュカードを使って数字、文字、色、時間などの概念の形成をはかることによって、それを認知や行動の手がかりとして活用できるように支援します。										
	言語 コミュニケーション	・ 具体的な事物や体験と言葉の意味を結びつけること等により自発的な発声を促し、体系的な言語を身に着けることができるよう支援します。 ・ あそびや様々な活動を通して自分の思いが伝わる経験ができるような支援をします。										
	人間関係 社会性	・ 職員と子どもとの信頼関係を築き、絆をつくれる療育を行います。 ・ 小集団の活動の中で役割を分担したり、ルールを守って遊ぶ、共同遊びを通して社会性の発達を支援します。 ・ 大人を介在して自分のできることや苦手なこと等を理解すると共に気持ちや情動の調整ができるように支援します。 ・ 集団に参加するための手順やルールを理解し遊びや集団生活に参加できるよう支援する、また共に活動することを通じて相互理解を計り仲間作りに繋がるよう支援をします。										
家族支援		お子様に関するご心配事やお困りごとなどいつでもご相談をお受けし、ご不安を軽減するよう努めます。また、日々の具体的な支援方法や支援方向についてお伝えし、情報を共有いたします。							移行支援		地域や学校ですぐすにあたり、必要なスキルを身につけるなどして安心して過ごせるよう、学校や関連機関と情報共有しながら支援していきます。	
地域支援・地域連携		学校や福祉サービスと連絡を取り合ったり、必要に応じて担当者会議を行い情報共有しています。							職員の質の向上		動画研修システムを取り入れいつでも受けれる様にしています。 法定研修を定期的に行います。 定例会議を行い、情報共有又は検討会を行っています。	
主な行事等		運動会、参観、遠足、ハロウィン、秋マルシェ、クリスマス会、町の作品展、発表会、等季節に合わせた行事も行っています。 月2回のクッキング、夏には水遊び										